

80%以上ズバリの的中する予測課題

製図試験で最も効率の良い学習法は、その年度の課題に対して「80%以上ズバリの的中する予測課題」を解説することである。しかし、センター試験課題を的確に予測絞込みすることは、一般的に困難である。そのために他社講座では、多くのパターン課題を毎週作図させるという手法を取っている。この手法であれば、多くの課題の中のどれかはセンター試験課題と類似することとなり、提供側の企業責任は問われない(企業リスクとしての管理上は、こちらが安全だが、結局何が解答なの?となる)。当研究会は、予測が外れるとホームページの存在意義がなくなるリスクを承知で、研究会の総力を挙げて80%以上の的中を目指した解説を絞込んで解説する。

具体的には、「80%以上ズバリの的中する予測課題」を製図課題3パターンと、計画の要点等(記述課題)を各計画ごとの数パターン※1に絞込み提供する。更に、これを読めば今年の課題を理解できる「80%以上ズバリの的中する予測課題の解説」を提供する。最終的には、試験終了後に、その予測課題がどの程度ズバリの的中したのかを検証し公開することで、研究会の予測課題の絞込みを評価することにした。下記は、平成28年度の製図試験「子ども・子育て支援センター」に対する検証結果である。表1を見て頂くと一目瞭然であるが、センター課題に対して研究会による3回の予測課題は、建設用地、指定㎡数、東西南北の条件、要求室の全てにおいて、どれかがズバリの中している(詳細は「HOME無料講座」の「4. 製図会員講座」の「8章 予測課題の解説」参照下さい)。

※1: 記述課題は、製図課題と分けて、建築計画、構造計画、設備計画及び環境負荷低減ごとに数パターンを別途まとめて解説する。つまり、ここを読むと記述課題が80%以上解答できることを目指した。研究会の独自推定による製図採点基準(会員講座で公開中)では、**図面採点が6割、記述採点が4割**と予測した。研究会では、希望する会員を対象に製図試験の無料添削を実施しているが、H27とH28の添削データの分析から、記述課題の良否が合否へ大きく影響したと判断している。H27及びH28で図面がかなりできた方でも、記述が平均的な完成度であった方は不合格となった。逆に、図面は普通という方でも、記述がかなりできている方が合格する傾向が見られた。「8章 予測課題と解説」のH27A氏(合格者)の図面と記述を掲載しているので見て頂きたい(図面はそれなりであるが、記述はかなり良くできている)。研究会は、予測する記述問題の解答を暗記すれば、誰でも記述が高得点が取れるようにしたいという点である(記述は理由が無ければ高得点が取れない)。ここは、皆様が記述解答を取りまとめる1ヶ月の時間を研究会が実施すると考えて頂ければ分かり易い(その内容をスマホを見て通勤電車内で丸暗記して下さい)。

平成28年度の試験課題と研究会の予測課題の比較一覧表(検証) 【平成28年度 設計課題:子ども・子育て支援センター】

| | |
|--|--|
| <p>・研究会によるH28予測課題(3課題&記述)は、80%以上ズバリの中したと言える。</p> <p>・予測課題については、表1の通り、若干の数値等の違いはあるが、本試験内容の項目がズバリの中している(予測課題3案で予測できなかったのは、「利用者用駐車場」のみである)。</p> <p>⇒建設用地は予測課題1と2でズバリの中、指定㎡数は予測課題2がズバリの中、東西南北の条件は予測課題3がズバリの中している。また、屋外遊技場、屋上広場は、予測課題1〜3全てでズバリの中している。</p> <p>⇒要求室は、本試験と比較して予測課題1〜3のどれかが予測できており、要求室として予測できなかったものはない。ただし、細かい数値(床面積等)では異なるものがあったが、特に作図できないというレベルのものではない。</p> <p>⇒本予測課題1〜3と併せて8章「項目別の予測課題の解説」を読んで頂いた方は、本試験で容易にエスキス等が完了したものと推定している。</p> <p>・記述課題については、表2の通り、建築計画「①周辺環境を踏まえた配置計画」と「②のはきかえ」、及び環境負荷低減「①太陽光、土中熱、井水から2つ選択で利用方法と省エネ効果」が予測できていない。</p> <p>⇒上記以外は、8章「記述解答」、「パッシブデザイン」、「地盤条件による基礎条件」、「天井等落下防止対策」から容易に書くことができたことと推定する。</p> | |
|--|--|

表1 H28本試験課題と研究会の予測課題との比較

は本試験で出題された内容と研究会が推定した内容が同じものを示す。

| 課題※ | 建設用地 | | | 指定㎡数 | 東西南北の条件 | | | | 要求室 (単位の無い数値は㎡を示す。) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 屋外遊技場 | 屋上広場 | 駐車場 | | | 駐輪場 | | | | |
|------|--------------------|-------|-----|---------|---------------|----|-----|----|------------------------|------------------|----------|------|-----|-----------------|-----|-------------|------------------------|----------|--------|-------------------|-------------------------|--------|-----------|-------|--------------------------|----------|-----|-----------------|----------------|-----------|-----------|-------|-----|-----|--------|--------|----|
| | 規模 | 横 | 縦 | (**~**) | 東 | 西 | 南 | 北 | 保育所部門 | | | | | | | 児童館・子育て施設部門 | | | | | | | | 共用部門 | | (㎡) | (㎡) | (台) | サービス | 利用者 | (台) | | | | | | |
| | (㎡) | (m) | (m) | 以上、以下指定 | | | | | 乳児室 | ほふく室 | 保育室 | 遊戯室 | 調理室 | 保育士室 | 医務室 | 保育所玄関 | 事務室 | 集会室 | プレイルーム | 図書室 | 工作室 | 児童クラブ室 | 静養室 | 育児交流室 | 育児相談室 | | | | | | | 幼児用便所 | 受付 | 事務室 | エントランス | 設備スペース | |
| センター | 試験課題 2016.10.9 | 1,800 | 50 | 36 | 2,000 ~ 2,500 | 道路 | 小学校 | 公園 | 道路 | 40 沐浴室 調乳室 | 60 | 40×4 | 125 | 適宜 休憩室 便所 | 適宜 | 適宜 | 適宜 下足箱 ベビー カー | 適宜 5人 | 60 | 210 6.5m 無柱 | 110 受付 レファレン ス | 60 | 90 20人 | 適宜 | 110 ふれあい 遊び場 授乳 | 適宜 2室 | 適宜 | 適宜 カウンター | 適宜 8人 | 適宜 風除室 | 適宜 | 200 | 200 | 1 | 1 | 1 | 10 |
| 研究会 | 予測課題1 2016.8.9 | 1,800 | 50 | 36 | 2,200 ~ 2,600 | 公園 | 道路 | 公園 | 道路 | 適宜 沐浴室 調乳室 | | 35×4 | 150 | | | 適宜 | 適宜 下足箱 ベビー カー | 適宜 4人 | | 200 6m | 適宜 | 適宜 | 適宜 | | 適宜 | 適宜 | 適宜 | 適宜 カウンター | 適宜 4人 4人 | 適宜 風除室 | 設備機 械室 | 250 | 150 | 2 | 0 | 1 | 40 |
| | 予測課題2 2016.8.25 | 1,800 | 50 | 36 | 2,000 ~ 2,500 | 道路 | 住宅 | 公園 | 道路 | 適宜 沐浴室 調乳室 | 適宜 5人 | 40×4 | 100 | 適宜 | 適宜 | 適宜 | 適宜 下足箱 ベビー カー | 適宜 3人 | 80 | 200 6m 無柱 | 100 | | | 適宜 | 適宜 交流ス ペース | 適宜 3室 | | 適宜 カウン ター | 適宜 3人 | 適宜 風除室 | 設備機 械室 | 300 | 100 | 1 | 0 | 1 | 40 |
| | 予測課題3 2016.9.8 | 1,750 | 50 | 35 | 2,000 ~ 2,400 | 道路 | 小学校 | 公園 | 道路 | 適宜 沐浴室 調乳室 | | 40×4 | 80 | | | 適宜 | 適宜 下足箱 ベビー カー | | 80 | 150 6m 無柱 | 80 | | | 適宜 | 適宜 交流ス ペース | | | 適宜 カウン ター | 適宜 各階 | 適宜 風除室 | 設備機 械室 | 250 | 80 | 1 | 0 | 1 | 30 |

表2 H28本試験記述(計画の要点等)と研究会の記述予測との比較

は本試験で出題された内容と研究会が推定した内容が同じものを示す。

| | センターの試験課題(記述) | 研究会の予測課題(記述) |
|--------|---|---|
| 建築計画 | ①周辺環境を踏まえた配置計画 | ①「周辺環境を踏まえた配置計画」の予測はしていない |
| | ②セキュリティ及びはきかえを配慮した動線計画 | ②「セキュリティ」は「保育所部門の防犯と安全性」で予測あり、「はきかえ」は予測していない |
| 構造計画 | ①プレイルーム上部構造(床スラブ等)の部材断面寸法と構造種別、架構形式、スパン割り | ①「上部構造(床スラブ等)」は「スラブ及び小梁の架け方」で予測あり、「構造種別、架構形式、スパン割り」は同様に「構造種別、架構形式、スパン割り」で予測あり |
| | ②プレイルーム天井の天井等落下防止対策 | ②「プレイルーム天井の天井等落下防止対策」は「高天井である遊戯室の天井等落下防止対策」で予測あり…8章⑤「天井等落下防止対策」で詳細解説あり |
| | ③地盤条件及び経済性を踏まえた基礎構造の形式の考慮したこと | ③「基礎構造の形式」は「地盤条件を考慮して採用した基礎方式」で予測あり…8章⑤「地盤条件の基礎構造」で詳細解説あり |
| 環境負荷低減 | ①環境負荷低減手法(太陽光、土中熱、井水)から2つ選択で利用方法と省エネ効果で考慮したこと | ①「環境負荷低減手法(太陽光、土中熱、井水)の利用方法と省エネ効果」の予測はしていない |
| | ②自然採光と自然換気で考慮したこと | ②「自然採光と自然換気」は予測はないが、8章⑤「パッシブデザイン」で詳細解説あり |